

① 機種

(BL認定番号 BLBS012126)

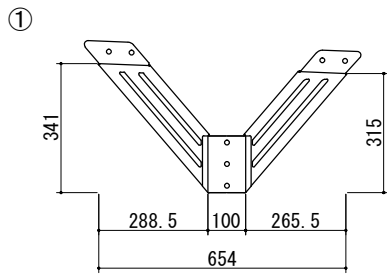
No.	機種	間口 (柱ピッチ)	奥行 (屋根寸法)	収納台数	積雪強度
1	BYX-25	2520mm	2,000mm	6台	1200N/m^2 ※安全のため、60cm以上、 積もらないように雪下ろしをしてください。
2	BYX-29	2940mm		7台	
3	BYX-33	3360mm		8台	
4	BYX-25L-2	5040mm		12台	
5	BYX-29L-2	5880mm		14台	
6	BYX-33L-2	6720mm		16台	
7	BYX-25L	N × 2520mm		N × 6台	
8	BYX-29L	N × 2940mm		N × 7台	
9	BYX-33L	N × 3360mm		N × 8台	

(N:連続数)

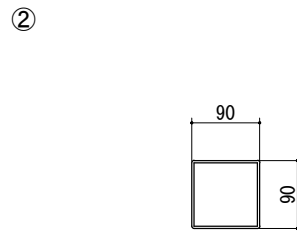
② 主要部材仕様

品番	主 要 部 材	材質	材質記号(JIS番号)	呼び厚さ(mm)
①	プ レ ー ト	溶融亜鉛めっき鋼板	SGHC F12(JIS G 3302)	2.3
②	柱	一般構造用角形鋼管	STKR400 F12(JIS G 3466)	2.3
③	梁	〃	STKR400 PZ(JIS G 3466)	2.3
④	母 屋	溶融亜鉛めっき鋼板	SGHC F12(JIS G 3302)	1.6
⑤	母屋取付板	溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板	SZAH400 Y10(JIS G 3317)	2.3
⑥	屋 根 パ ネ ル	溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板 または溶融亜鉛めっき鋼板	SZACC Y10(JIS G 3317) またはSGC400 F12(JIS G 3302)	0.5
⑦	妻 板	溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板	SZACC Y10(JIS G 3317)	0.7
⑧	鼻 隠 し	〃	〃	0.7

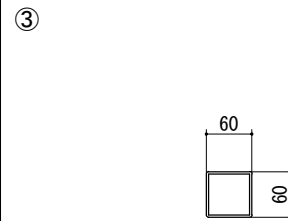
③ 主要部材断面



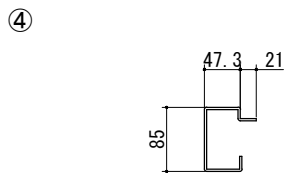
プレート $t=2.3$



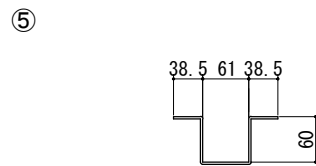
柱 $t=2.3$



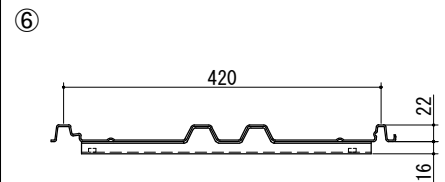
梁 $t=2.3$



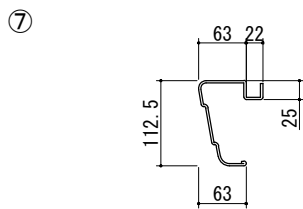
母屋 $t=1.6$



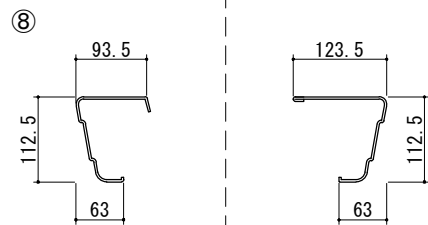
母屋取付板 $t=2.3$



屋根パネル $t=0.5$



妻板 $t=0.7$



鼻隠し前 $t=0.7$

鼻隠し後 $t=0.7$

④ その他の部品仕様

部 品 名	材 質	表面処理・色
ボ ル ト	冷間圧造用炭素鋼線材(SWRCH 10R相当)	電気亜鉛めっき Ep-Fe/Zn8(三価)+ZECコート またはEp-Fe/Zn[4-C2]
ナ ッ ト		電気亜鉛めっき Ep-Fe/Zn8(三価)+ZECコート
ボ ル ト キ ャ ッ プ	AES樹脂またはASA樹脂	シャドーグレー(N5.25)
妻 板 キ ャ ッ プ		シャドーグレー(N5.25)
梁 キ ャ ッ プ		ミストグレー(N7)

⑤ 表面处理及び塗装

- (1) 塗装する素地は下地処理をするものとし、脱脂、水洗工程を経て化成処理をしております。
- (2) 塗装は高耐候粉体ポリエステル樹脂を使用し、静電塗装後熱風乾燥炉にて焼付けます。
- (3) 膜厚及び塗装色は下表に示す通りです。

塗装部品	膜厚		塗装色	マンセル番号
	屋外面	屋内面		
プレート	40 μ m以上	—	ミストグレー	N7
柱	〃	—		
梁	〃	—		
母屋	〃	—		
母屋取付板	〃	—		
屋根パネル	〃	—		
妻板・鼻隠し	〃	—	シャドーグレー	N5.25

⑥ 耐久性

	項 目	試験内容	試験規格
(1)	耐 食 性	5%塩水を噴霧する耐塩水噴霧性試験に500時間耐えること。	JIS K 5600-7-1
(2)	耐 塩 水 性	3%塩水に浸す浸せき法による耐液体性試験に96時間耐えること。	JIS K 5600-6-1
(3)	耐 衝 撃 性	500mmの高さから500gのおもりを落とすデュポン式による耐おもり落下性試験に耐えること。	JIS K 5600-5-3
(4)	鉛 筆 硬 度	硬度Hの鉛筆法による引っかかり硬度試験に耐えること。	JIS K 5600-5-4
(5)	付 着 性	1mm間隔のクロスカット法による付着性試験に耐えること。	JIS K 5600-5-6
(6)	耐 候 性	サイクルAのキセノンランプ法による促進耐候性試験に360時間耐えること。	JIS K 5600-7-7

⑦ 不燃認定番号

塗装鋼板はすべて不燃材料(不燃材料認定番号NM-4113-3およびNM-5380-2)です。